

人権だより

No.270(2020.6)

あなたは「ありのままの自分」が好きですか？

総務部長 大久憲一

私が最近「いいな」と思ったこと。それは、白血病からの復帰を目指す競泳女子の池江璃花子さんの動画メッセージです。5月18日に YouTube に「ありのままの自分」を配信し、退院後はじめてウィッグをとった姿を公開していました。血液のがんといわれる白血病の抗がん剤治療によって、髪の毛が抜け落ちた後に短髪になった姿でした。

その動画の中で、「髪の毛がないことが恥ずかしいことじゃないし、自分の今のこの髪の毛、この自分自身に誇りを持っている」とありのままの自分に胸を張る池江さんの姿がとても輝いて見えました。そして、「自分がきれいと思えばそれがきれいだと思うし、かわいと思えばかわいと思うし、人と比べるようなものではないんじゃないかなって思ってます」とも言っていました。過酷な闘病生活を送り、自らが苦しい状況にありながら、動画を見た人に勇気や希望を与えてくれる彼女の前向きな姿に感動しました。

ところで、皆さんは SMAP の「世界に一つだけの花」という歌を知っていますよね。とても有名な歌ですし、私自身、この歌の歌詞が大好きです。特にはじめの「NO.1 にならなくてもいい もともと特別な Only one」の部分がいいですね。池江さんの動画メッセージを見て、この歌詞が頭に浮かびました。今の「ありのままの自分」に自信をもって、他の人と比べることなく、これからの人生を前向きに生きようとしている。その姿が私には眩しく映ったのだと思います。

私は今の自分がまあ好きです。デリカシーがなかったり、自分自身嫌なところもありますが、人それぞれに欠点はあるものです。自分の良いところも悪いところもしっかり見つめて自分のことを好きになることで、自己肯定感が高まり、より良い人生を歩めると信じています。そして、自分を好きになることで、ほかの人やその人の考え方を認めることができるようになると思います。

あなたは「ありのままの自分」が好きですか？

LOVE YOURSELF LOVE MYSELF

【人権委員の声】

シトラスリボン運動を応援しよう

いま、愛媛県では「シトラスリボン運動」が広まりつつあります。シトラスリボンとは、シトラスカラーという愛媛の柑橘をイメージした黄緑に近い色で、3つの輪を持つリボンのことです。この3つの輪には、「地域」、「家庭」、「職場や学校」の3つの場所を輪で結ぼう、という意味が込められています。コロナウイルスの流行に伴った自粛生活のストレスからか、最近心無い誹謗中傷や差別を SNS 上などでよく見かけるようになりました。このような新型コロナウイルスに関係するいわれのない誹謗中傷や差別を無くすために、シトラスリボンを飾ったり身に着けたりして思いやりの輪を広げていこうという「シトラスリボン運動」が立ち上げられました。

この運動を南校でも応援するために、人権委員全員でシトラスリボンを作り、教室に飾っています。お互いを思いやり、笑顔で暮らすことができる地域になるように、みんなでリボンの輪をどんどん広げていきましょう。

人権委員会活動の様子



Citrus Ribbon
PROJECT



私たちの作ったシトラスリボンは
教室のどこにあるでしょうか？
探してみよう！